

登別市社協 × 登別ガス協 災害協定締結



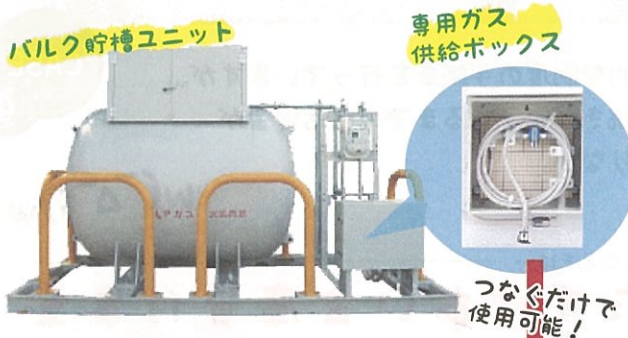
登別市社会福祉協議会と登別ガス協同組合は、登別市地域福祉実践計画「きずな」に定める、安心安全の福祉のまちづくりを進めるための体制整備を図るため、10月1日に開催した「平成25年度社会福祉大会」において、災害時等における福祉救援活動に関し協定を締結しました。

この協定は、地震、津波等の大規模な自然災害若しくは同等の影響がある災害が発生する恐れがある場合、相互に協力して災害時における福祉救援活動を迅速かつ円滑に行うため、また、平時の住民福祉活動を側面的に支援するために必要な事項を定め、災害時の支援体制の強化と地域住民の防災力の向上を図ることを目的とします。



災害対応型 LPガスバルク供給システム

「災害対応型LPガスバルク供給システム（以下「災害バルク」）」とは、LPガスのバルク貯槽と、供給設備（ガスメーター、ガスホース等）・消費設備（煮炊き釜、暖房機器、発電機等）をセットにしたもので、地震や津波等、大規模災害により電気や都市ガス等のライフラインが寸断された状況においても、LPガスによるエネルギー供給を安全かつ迅速に行うことを目的として開発されたシステムです。



現在お使いいただいている家庭用プロパンガス容器に接続して使用することができる発電機です。50kg容器で約100時間の発電が可能、専用ガス供給ボックスにより接続も簡単です。

防災向け
プロパンガス発電機

【問合先】登別ガス協同組合（☎85-5684）

災害時の協力事項

登別市社会福祉協議会が災害時における福祉救援活動（避難所支援活動・災害ボランティアセンター設置等）を行うにあたり、電源及び暖房等の確保を必要とする時は、登別ガス協同組合に次のとおり資器材の提供等の協力を要請します。

- ①災害バルク等によるプロパンガスの供給
- ②プロパンガス式自家発電機の提供
- ③その他必要とする資器材の提供

平時の協力事項

平時において、登別市社会福祉協議会が地域住民の防災に関する活動を支援する際に、自家発電機及び災害バルク等を活用した支援活動等の協力を登別ガス協同組合に次のとおり要請します。

- ①災害バルクを活用した防災研修・訓練等の協力
- ②プロパンガス式自家発電機の提供
- ③その他必要とする支援への協力